



Comprehensive  
Support  
Project

# ヘルスアウトカムリサーチ支援事業 第7回 CSP-HOR 年会

## アウトカムに関する個人と社会の選択 -効率性と公平性-

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターは研究者主導の臨床研究を支援しています

開催日時 : 2013年7月13日(土) 12:00~17:30

開催場所 : 東京大学伊藤国際学術研究センター B2「伊藤謝恩ホール」

参加費用 : 一般 5000 円(税込)

学生, 患者さん及び患者さん支援団体の方 3000 円(税込)

※当日受付にてお願いいたします

### 第1部 日本と諸外国のアウトカム研究の動向

### 第2部 アウトカムに関する個人と社会の選択

第5回 CSP-HOR 年会では医療経済評価の政策応用という社会的な視点からの議論、第6回では臨床家、患者さん等のそれぞれの立場から重視するアウトカムについて議論致しました。第7回はこの2つを統合する形での議論を企画しました。患者さんあるいは臨床家の立場からは、患者さん個人のアウトカムを最大にする医療が最良の医療であり、常にそれが選択できることが望ましい状況と考えられます。一方で、社会全体としての資源制約から公的医療保険制度での医療には効率性も求められており、現在、中央社会保険医療協議会においても、医療技術の費用対効果に基づく保険給付のあり方が議論され始めています。また、一方で、社会としては効率的な医療提供だけでなく、公平な配分も重要です。

今後必要となってくるのは、個人の選択と社会の選択をいかにバランスさせるかであり、そこには効率性と公平性の観点が必要になると思われます。そこで、第7回 CSP-HOR 年会では医療の選択における効率性と公平性について、理論的、実証的な立場から議論したいと考えます。また、CSP-HOR 支援研究の概要および新しい取り組みについても発表します。

年会終了後、情報交換会を開催致します。皆様、ご多忙とは存じますが、是非ご参加頂きますよう、お願い申し上げます。

ヘルスアウトカムリサーチ支援事業運営委員会

運営委員長 大橋靖雄(東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻)  
副委員長 下妻晃二郎(立命館大学 生命科学部生命医科学科)

情報交換会 17:45~19:30

会場 : 東京大学伊藤国際学術センター  
B2「多目的スペース」

会費 : 2000 円(税込)

※当日会場にてお願いいたします

お問い合わせ

公益財団法人

パブリックヘルスリサーチセンター  
ヘルスアウトカムリサーチ支援事業  
(CSP-HOR)事務局

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田 1-1-7

TEL:03-5287-2636

FAX:03-5287-2634

E mail : info@csp.or.jp



お申込み受付 6月3日(月)~7月5日(金) お申込みは 下記の URL よりお願いします

<http://www.csp.or.jp/hor/nenkai/07/>

# 第7回 CSP-HOR 年会 プログラム

12:00-	開会の挨拶	大橋 靖雄 東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻
--------	-------	----------------------------------

## 第1部 日本と諸外国のアウトカム研究の動向

<座長:高山 智子>

国立がん研究センター がん対策情報センター

12:10-	CSP-HOR の概要	下妻 晃二郎 立命館大学 生命科学部 生命医科学科
12:20-	諸外国のアウトカム研究および HTA の動向	五十嵐 中 東京大学大学院 薬学系研究科・薬学部 医薬政策学
12:40-	日本の HTA の動向	福田 敬 国立保健医療科学院 研究情報支援研究センター

## 第2部 アウトカムに関する個人と社会の選択

基調講演(13:00~14:20)

<座長:大橋 靖雄>

13:00-	医療における効率性と公平性	下妻 晃二郎 立命館大学 生命科学部 生命医科学科
13:30-	医療資源配分の倫理	児玉 聡 京都大学大学院 文学研究科・文学部 倫理学専修

ショートプレゼンテーション(14:30~16:15)

<座長:福田 敬>

14:30-	個人的な選好と社会的な選好 (Individual and Social Preference)	白岩 健 国立保健医療科学院 研究情報支援研究センター
14:55-	臨床の場での選択	大野 真司 国立病院機構 九州がんセンター 臨床研究センター
15:20-	患者/国民にとっての選択	本田 麻由美 読売新聞東京本社 編集局社会保障部
15:45-	<指定発言> 保険者の立場から望ましい選択と負担とは?	保険者(予定)
16:00-	<指定発言> 医療産業の立場から望ましい選択と負担とは?	田村 誠 アボットジャパン株式会社 ガバメント・アフェアーズ

パネルディスカッション(16:25~17:25)

<座長:大橋 靖雄 / 福田 敬>

【パネリスト】児玉 聡, 大野 真司, 下妻 晃二郎, 白岩 健, 本田 麻由美, 保険者(予定), 田村 誠

17:25-	閉会の挨拶	下妻 晃二郎 立命館大学 生命科学部 生命医科学科
--------	-------	------------------------------

情報交流会 17:45~19:30 会場: 東京大学伊藤国際学術センター B2「多目的ホール」

会費: 2000 円(税込) ※当日会場にてお願いいたします

お申込み受付 6 月 3 日(月)~7 月 5 日(金) お申込みは 下記の URL よりお願いします

<http://www.csp.or.jp/hor/nenkai/07/>